



Profile

那賀川 BLUEBERRY みき農園

代表 三木美穂

神奈川県川崎市から那賀川町へUターンし、ブルーベリーの収穫体験ができる観光農園を創設。かつて、横浜や東京の観光農園で摘みたてのブルーベリーの甘さに感動したのがきっかけで「いつか徳島で農園を運営したい」と一念発起。農業は未経験であったが、先輩農家の助言を受け 2023年6月に観光農園をオープンした。



ブルーベリーの甘さに感動！ スマート農業が彩る観光農園

都心の観光農園で感じたブルーベリーの素晴らしさを地元にも伝えたい!その思いが「那賀川BLUEBERRYみき農園」のはじまりだ。「おいしい笑顔 ほっこり時間」がコンセプトの農園には、60種類・800本以上のブルーベリーが実る。

30アールほどの空間には自然環境を考慮したスマート農業と減農薬栽培を推進したシステムが展開されており、ブルーベリーの特性を踏まえた灌水システムを活用し、水はタイマーでプログラム化して不要な水を使わない仕組みで水資源を効率化している。防草シートが綺麗に敷かれた農園は、広くてゆったり感があり、ベビーカーや車椅子、サンダルも可能で、子どもから大人まで気軽に収穫体験を楽しめるのが大きな魅力である。

ブルーベリーは抗酸化作用や成人病予防効果が期待される健康的な果実と言われ、利用者の健康増進にも寄与する。収穫最盛期の6～8月以外のシーズンオフにも、お花見会や紅葉鑑賞などのイベントを開催したり、3月～11月は農園内でブルーベリーを使用したマフィン、スムージー、アイスや飲み物が楽しめるほか、ギフト商品は通年提供している。那賀川清掃活動への参加や再利用可能な資材の使用を通じて地域環境の保全にも努め、地域の子どもたちを対象とした「パフェ教室」や、食育活動にも取り組もうとしている。那賀川BLUEBERRYみき農園から始まる「おいしい笑顔」がつなぐ輪が、未来の実りを育んでいく。